

桜自治会館10周年記念冊子

永楽荘桜自治会の

あゆみ



昭和37年永楽荘4丁目から見た箕面高校方面（※AIカラー化）



バス終点は永楽荘



昭和37年永楽荘3丁目から見た春日町方面（※AIカラー化）



永楽荘は、豊中市の北部に位置し、箕面市にも近接する閑静な住宅街です。永楽荘桜自治会地区では、古くから桜を街路樹として植えられ、住民によって育てられました。春に咲き誇る桜並木は見事な景色であり、地域住民は満開に咲き誇る桜を楽しみにしています。また、小高いこの地域からは豊中市街や千里方面を見渡せるだけでなく、天候の良い日には大阪南港にある海遊館の観覧車まで見渡すことができます。
※写真は昭和37年、豊中からバスの終点は永楽荘です。周りは田畑や森に囲まれたのどかな時代でした。

まちなみ形成の時期

1960年代から別荘地が分割されはじめ、住宅地としての開発が始まる。

国道171号と府道豊中亀岡線に挟まれ、豊中市と箕面市の境界線上の丘陵地南側に永楽荘住宅地が形成されてきた。

1963年に「永楽荘」の町名が指定される。

特に永楽荘3・4丁目では、大規模住宅区画に桜並木で彩られた、緑豊かな住宅地としてまちづくりが進められてきたこともあり、現在の姿が形成されることとなった。

活動の開始時期

1973年 第一種低層住居専用地域の指定。

1980年 民間の住宅開発に対して、良好な住宅地として

環境を保全するため永楽荘3丁目地区

環境保全会（桜会）の発足。

1986年 永楽荘3・4丁目住民からなる

「永楽荘桜自治会」が発足し、

集合住宅を戸建て計画に変更させる等の

成果をあげた。

1990年 「とよなか百景」に「永楽荘地区の桜とまちなみ」

が選出（2009年には府の大阪まちなみ百景にも

選出）

1992年 豊中市と協働で景観協定案づくりに取り組み始め、

「豊中市まちづくり条例」に基づく建築協定・景観協定の

学習会を開始。

※あゆみ学園移転閉鎖1993年（平成5年）

1995年 協定づくり検討開始

永楽荘桜自治会地区環境委員会を設置、

延べ19回の環境委員会と学習会2回を実施。

1995年（平成7年）8月豊中市議会議長宛てにあゆみ学園

移転後の跡地利用について要望書を提出。



あゆみ学園跡地の環境維持を望む要望書



とよなか百景・永楽荘



昭和50年（1975年）永楽荘3・4丁目地区空撮

1996年（平成8年）4月、永楽荘桜自治会地区景観協定締結に向け住民アンケートを実施。9月、当時自治会50戸の「住民総意」に基づく景観協定締結を自治会臨時総会で承認した。

1997年（平成9年）5月23日付けで豊中市において初となる

住民主体の景観協定（のちに景観形成協定に改称）として

認定されるとともに、住民主体の運営組織として、

環境委員会により自主管理運用を行うこととなる。

なお、当時の景観形成協定には法的拘束力がなく、行政指導に依存した誘導策としての限界があった。

2007年（平成19年）自治会館建設に向け有志が集まり、会館建設を実現する方法を検討した。

桜自治会には自治会館が無く少し離れた

野畑住宅街区記念会館（春日会館）を借りていました。

桜自治会館建設は2007年（平成19年）頃から

藤井会長が声を掛け、

会館実現に向け時には会員の自宅や

喫茶店などさまざまな

場所での会館建設の方策を話し合った。

2008年（平成20年）3月には

会館建設の指針を作るためアンケートを実施。

アンケートには「他の地域にはあるのに

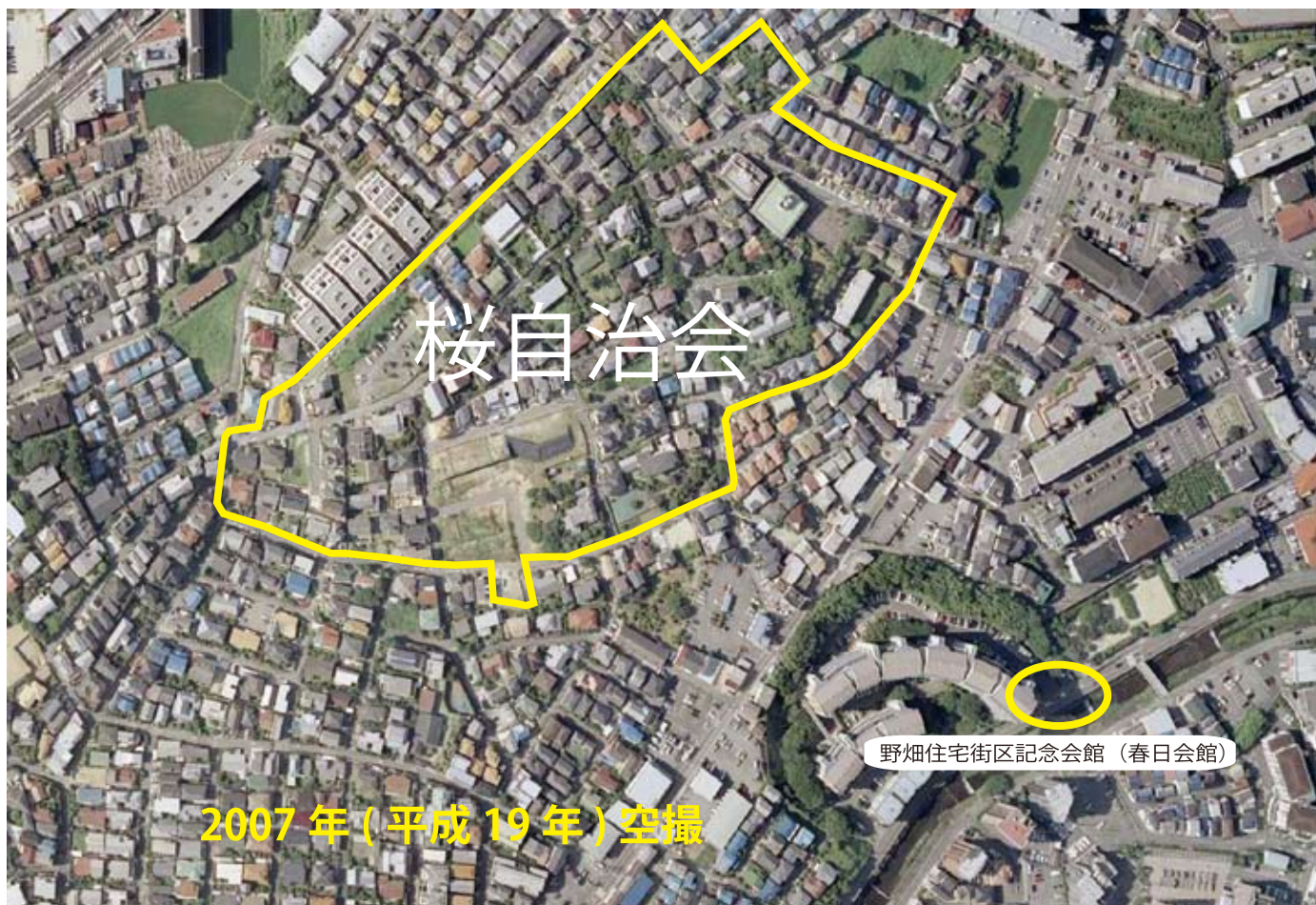
北摂（豊中市北部）には市の地区会館が

ないのをおかしい」など色々な意見と

向き合いながら奮闘する毎日でした。



平成21年度自治会総会で桜自治会館建設計画について会員に報告しました。（場所：春日会館）



桜自治会館建設スタート

2008年（平成20年）5月から、建設委員会を開始しました。会館の建設費をどうやって捻出するかなど具体的な方法を検討しました。

8月には近隣の三永会、永楽荘北自治会に声をかけ、協議を行いました。建築費用を各自治会で分担して会館を建設する共同利用を提案したのですが上手くいきませんでした。そんな中、建設費用について豊中市に助成金制度があることが判明しました。条件は2010年（平成22年）中に建設開始すれば建築費の75パーセントがです。

ただし翌年にはこの制度が無くなるとの情報を聞き

2008年（平成20年）9月8日豊中市に

桜自治会館建設の要望書を提出しました。

2008年（平成20年）

12月12日市役所で市長と藤井会長が面談。

会館建設の助成金をお願いしました。



会館竣工式であいさつする浅利 敬一郎市長

2009年（平成21年）4月 豊中市から会館建設助成金 1千万円交付しますと回答がありました。

2009年（平成21年）6月21日 永楽荘桜自治会臨時総会

自治会員に会館建設のため

月々1千円を2年払う賛否の臨時総会
◆投票…総数119会員中 104会員の賛否
賛成83会員・反対17会員
その他（白票）4会員

自治会館建設が決定しました。

再掲止

平本会館前町民活動センターの建設費を削減、早く完了しようとする。豊中市は六つの自治会協議の中心として、市民自治都市づくりの推進を目的とし、形勢の急変による再生・活性化を図ることが、市民自治都市づくりの推進に資する。市長の意向を受け、市民自治都市づくりの推進を図る。市長の意向を受け、市民自治都市づくりの推進を図る。市長の意向を受け、市民自治都市づくりの推進を図る。市長の意向を受け、市民自治都市づくりの推進を図る。

記

一、本会の建設費削減に貢献するよう、市長の意向を受け、市民自治都市づくりの推進を図る。市長の意向を受け、市民自治都市づくりの推進を図る。市長の意向を受け、市民自治都市づくりの推進を図る。市長の意向を受け、市民自治都市づくりの推進を図る。

一、本会の建設費削減に貢献するよう、市長の意向を受け、市民自治都市づくりの推進を図る。市長の意向を受け、市民自治都市づくりの推進を図る。市長の意向を受け、市民自治都市づくりの推進を図る。市長の意向を受け、市民自治都市づくりの推進を図る。

以上、本会建設費削減に貢献するよう、市長の意向を受け、市民自治都市づくりの推進を図る。市長の意向を受け、市民自治都市づくりの推進を図る。市長の意向を受け、市民自治都市づくりの推進を図る。市長の意向を受け、市民自治都市づくりの推進を図る。

平成二十一年九月八日

浅利 敬一郎

市長

豊中市議会 議員

浅利市長宛てに提出した会館建設の要望書

第1回桜自治会館建設部会（2009年8月5日）メモ
最初の会議です。まず建物の概要を決めました。

【自治会館に必要なもの】

- ①60人ぐらい入れるフローリングの部屋
- ②和室（最低6畳） テーブル
- ③バリアフリートイレ（引き戸、手すり、手洗い付き）、男子トイレ、手洗い
- ④ミニキッチン（IH） 湯沸かし器は検討
- ⑤玄関（下駄箱30人ぐらい）
- ⑥物入れ（一階と中二階）
- ⑦駐車場（最低2台）
- ⑧基礎は
- ⑨葬式も可にする

【検討課題】

- 土留めはどうするのか？（土留めは補助対象にならない？）
排水をどうするか？
測量（豊中市）してもらう
整地（横から土を取る）を了解してもらう

2009年4月自治会報創刊

自治会広報
豊中市長自治会
平成21年4月13日発行
創刊号

～広報発行にあたって～
本紙は本市の発展に寄与することを目的として、地域の現状と未来に焦点を当て、市民の生活や福祉に関わるさまざまな情報を発信していきます。2009年4月13日創刊号は、市民の生活や福祉に関わるさまざまな情報を発信していきます。2009年4月13日創刊号は、市民の生活や福祉に関わるさまざまな情報を発信していきます。



発行日	発行部数	発行先
2009年4月13日	200部	市内各自治会
2009年4月13日	200部	市内各自治会
2009年4月13日	200部	市内各自治会
2009年4月13日	200部	市内各自治会
2009年4月13日	200部	市内各自治会
2009年4月13日	200部	市内各自治会
2009年4月13日	200部	市内各自治会
2009年4月13日	200部	市内各自治会
2009年4月13日	200部	市内各自治会
2009年4月13日	200部	市内各自治会
2009年4月13日	200部	市内各自治会
2009年4月13日	200部	市内各自治会
2009年4月13日	200部	市内各自治会
2009年4月13日	200部	市内各自治会
2009年4月13日	200部	市内各自治会

カワタ
Tel 豊中 0120-60-4878
美原 0120-70-6068

ルカ動物医療センター
豊中市の中心に位置するペットの総合診療施設です。
豊中市の中心に位置するペットの総合診療施設です。

第2回桜自治会館建設部会（2009年8月23日）メモ
建物の詳細検討と他の自治会館見学

90㎡以上あればなんとか広さも取れるので建物の広さを90㎡にする。
トイレは、入り口も含め男女別にする。
自治会館見学は上野丘自治会館（800世帯、110㎡）の2階建て建物。

第3回桜自治会館建設部会（2009年9月13日）メモ
豊中市（管財課）から回答（9月1日）9月中旬業者に敷地測量させる。

検討内容 1.平成22年度の予算要望

- (1)自治会館建設助成の計上
- (2)申請団体競合時に予算枠の単純按分はしないこと
- 2.採択基準の確認（申請順位か施行時期か総額按分か）
- 3.会館用地整備（整備された用地の貸付、市の事前整備⇒土留め工事）
- 4.旧職員会館敷地の臨時貸付（井戸端会議時などの継続使用）

会館施設の具体化

- ①トイレ 二部屋で約6㎡から8㎡（手洗いを別に作る）
- ②家事室 約6㎡程度
- ③玄関ホール（下足含む）8㎡が多い
- ④会議室（リビング）60名収容で40㎡程度

自治会広報
豊中市長自治会
平成21年4月13日発行

～広報発行にあたって～
本紙は本市の発展に寄与することを目的として、地域の現状と未来に焦点を当て、市民の生活や福祉に関わるさまざまな情報を発信していきます。2009年4月13日創刊号は、市民の生活や福祉に関わるさまざまな情報を発信していきます。



自治会広報
豊中市長自治会
平成21年4月13日発行

～広報発行にあたって～
本紙は本市の発展に寄与することを目的として、地域の現状と未来に焦点を当て、市民の生活や福祉に関わるさまざまな情報を発信していきます。2009年4月13日創刊号は、市民の生活や福祉に関わるさまざまな情報を発信していきます。



思い出のアルバム



2012年8月・会館和室で子供たちに読み聞かせ



2017年・会館前の笹に七夕の短冊をつける少年

第4回桜自治会館建設部会（2009年9月27日）メモ
 豊中市訪問の報告 藤井会長
 9月8日11時～
 面談者 田中政策企画部長
 内容

1. 203㎡使ってよい
2. 平成22年度予算は、桜自治会に単独使用可
3. 土留め工事については、市の担当6名で協議（第一回）した。
4. 建築課を入れた第二回目の協議をして連絡する。

第5回桜自治会館建設部会（2009年10月18日）メモ
 市長への認可申請書の説明

法人格：銀行からの借用のためには必要
 ただし、不動産登記は税金の為だけなので登記しない方向
 市長への認可申請から告示まで最短1カ月（書類は7種類必要）

第6回桜自治会館建設部会（2009年10月25日）メモ
 図面説明、南北の長さ修正（約10m）にし最終案にする。

- ・和室と集会所の仕切りを広くする
- ・集会所のテーブルは、2列X8台が限度
- ・和室の下は、引き出し収納
- ・（提案）玄関脇にポール
- ・玄関の扉は、観音開きか？ 引き戸か？
- ・屋根の形も検討する（屋根裏部屋をどうするか？）

第7回桜自治会館建設部会（2009年11月吉日）メモ
 ～活動報告概要～

1. 自治会館の建設場所を決定
 (場所) 住居表示で永楽荘3丁目（地番は3丁目47-11 他）
2. 建物の概容を決定
 木造平屋建て約120㎡（約36坪強）
 すべてバリアフリーを採用
 - ・第一集会室（洋室約40㎡）
 - ・第二集会室（和室10畳）
 - ・事務室・湯沸し室・トイレ（3カ所）等
3. 11月8日（日）
 近隣自治会への説明会を実施しました。
 今までの経過と今後の予定を説明しました。



2017年10月・野畑地区体育祭参加



2013年2月・会館で開催された自治会員の作品展

思い出のアルバム

第8回桜自治会館建設部会（2009年12月27日）メモ
 豊中市の河崎組・ひかり工務店・森田建設に指値します。
 自治会費で10万円、環境費で2.4万円、古紙回収で5万円
 公共の基金を取得することも検討課題（環境など）
 前中さん建築確認の件で豊中市へ確認した内容の報告
 事前申請協議 2ヵ月半（内部調整、建築確認）
 土留め 7日～35日（工法による）
 計3ヶ月～4ヶ月 事前準備に掛る したがって、
 現状では7月末竣工計画が1ヵ月程度延びる
 ※1月9日（土）18時 再度の業者説明会 春日会館
 3社に対して仕様を下げて再見積もり依頼
 ※1月17日（日）18時から決定会 春日会館

日	時	内容	参加者
4月10日(土)	18:00	桜自治会館建設部会	桜自治会、河崎組、ひかり工務店、森田建設
4月11日(日)	18:00	桜自治会館建設部会	桜自治会、河崎組、ひかり工務店、森田建設
4月12日(月)	18:00	桜自治会館建設部会	桜自治会、河崎組、ひかり工務店、森田建設
4月13日(火)	18:00	桜自治会館建設部会	桜自治会、河崎組、ひかり工務店、森田建設
4月14日(水)	18:00	桜自治会館建設部会	桜自治会、河崎組、ひかり工務店、森田建設
4月15日(木)	18:00	桜自治会館建設部会	桜自治会、河崎組、ひかり工務店、森田建設
4月16日(金)	18:00	桜自治会館建設部会	桜自治会、河崎組、ひかり工務店、森田建設
4月17日(土)	18:00	桜自治会館建設部会	桜自治会、河崎組、ひかり工務店、森田建設
4月18日(日)	18:00	桜自治会館建設部会	桜自治会、河崎組、ひかり工務店、森田建設
4月19日(月)	18:00	桜自治会館建設部会	桜自治会、河崎組、ひかり工務店、森田建設
4月20日(火)	18:00	桜自治会館建設部会	桜自治会、河崎組、ひかり工務店、森田建設
4月21日(水)	18:00	桜自治会館建設部会	桜自治会、河崎組、ひかり工務店、森田建設
4月22日(木)	18:00	桜自治会館建設部会	桜自治会、河崎組、ひかり工務店、森田建設
4月23日(金)	18:00	桜自治会館建設部会	桜自治会、河崎組、ひかり工務店、森田建設
4月24日(土)	18:00	桜自治会館建設部会	桜自治会、河崎組、ひかり工務店、森田建設
4月25日(日)	18:00	桜自治会館建設部会	桜自治会、河崎組、ひかり工務店、森田建設
4月26日(月)	18:00	桜自治会館建設部会	桜自治会、河崎組、ひかり工務店、森田建設
4月27日(火)	18:00	桜自治会館建設部会	桜自治会、河崎組、ひかり工務店、森田建設
4月28日(水)	18:00	桜自治会館建設部会	桜自治会、河崎組、ひかり工務店、森田建設
4月29日(木)	18:00	桜自治会館建設部会	桜自治会、河崎組、ひかり工務店、森田建設
4月30日(金)	18:00	桜自治会館建設部会	桜自治会、河崎組、ひかり工務店、森田建設

第9回桜自治会館建設部会（2010年1月24日）メモ
 建設業者選定とスケジュール
 豊中市に建設会社の内容確認
 着工までに事前審査から起算して3ヶ月の日程が必要
 豊中市への補助申請は、建築確認がおしてから
 建設会社の指名は全員一致で森田建設に決定。

地区体育祭 第12回	時間	内容	参加者
4月13日(土)	10:00	桜自治会館建設部会	桜自治会、河崎組、ひかり工務店、森田建設
4月14日(日)	10:00	桜自治会館建設部会	桜自治会、河崎組、ひかり工務店、森田建設
4月15日(月)	10:00	桜自治会館建設部会	桜自治会、河崎組、ひかり工務店、森田建設
4月16日(火)	10:00	桜自治会館建設部会	桜自治会、河崎組、ひかり工務店、森田建設
4月17日(水)	10:00	桜自治会館建設部会	桜自治会、河崎組、ひかり工務店、森田建設
4月18日(木)	10:00	桜自治会館建設部会	桜自治会、河崎組、ひかり工務店、森田建設
4月19日(金)	10:00	桜自治会館建設部会	桜自治会、河崎組、ひかり工務店、森田建設
4月20日(土)	10:00	桜自治会館建設部会	桜自治会、河崎組、ひかり工務店、森田建設
4月21日(日)	10:00	桜自治会館建設部会	桜自治会、河崎組、ひかり工務店、森田建設
4月22日(月)	10:00	桜自治会館建設部会	桜自治会、河崎組、ひかり工務店、森田建設
4月23日(火)	10:00	桜自治会館建設部会	桜自治会、河崎組、ひかり工務店、森田建設
4月24日(水)	10:00	桜自治会館建設部会	桜自治会、河崎組、ひかり工務店、森田建設
4月25日(木)	10:00	桜自治会館建設部会	桜自治会、河崎組、ひかり工務店、森田建設
4月26日(金)	10:00	桜自治会館建設部会	桜自治会、河崎組、ひかり工務店、森田建設
4月27日(土)	10:00	桜自治会館建設部会	桜自治会、河崎組、ひかり工務店、森田建設
4月28日(日)	10:00	桜自治会館建設部会	桜自治会、河崎組、ひかり工務店、森田建設
4月29日(月)	10:00	桜自治会館建設部会	桜自治会、河崎組、ひかり工務店、森田建設
4月30日(火)	10:00	桜自治会館建設部会	桜自治会、河崎組、ひかり工務店、森田建設

桜自治会館建設委員会からのお知らせメモ
 (2010年2月吉日) ~活動報告~
 1. 自治会館の建設会社を決定しました
 (建設会社名) 株式会社森田建設：豊中市中桜塚
 ①2009年12月5日 建設会社の入札説明会実施 5社参加
 ②2009年12月27日 3社に再見積もり依頼
 ③2010年1月9日 再入札説明会実施
 ④2010年1月24日 建設委員会を開催し森田建設に決定
 ⑤2010年1月31日 森田建設と仮契約
 ⑥2010年2月1日 浅利市長に市有地無償使用願を提出
 2. 今後の予定
 ①豊中市に事前確認申請(3ヶ月かかります) 2月下旬
 ②桜自治会総会で最終仕様・金額・業者の決定報告 4月中旬
 ③豊中市から建築確認申請が下りる・同時に補助金申請
 ④補助金交付決定通知・工事着工 5月下旬～6月中旬
 ④自治会館竣工 8月下旬～9月上旬
 ⑤市長を招待してオープニングセレモニー 9月予定

思い出のアルバム



2017年8月・夏祭り



2016年・もちつき

第10回桜自治会館建設部会（2010年2月28日）メモ
会計報告

1月末現在 分担金集金額計 1,306,000円 寄付金額計 712,200円 合計 2,018,200円
このまま行くと完成時（今年9月）には約240万円 2年分を先に集金すると+70万円

残りをどうするかを考えてゆく必要がある

自治会費が約60万円あるが手をつけないことを基本にする

- ①永楽荘桜自治会会則変更（案）の説明
- ②永楽荘桜自治会館管理運営規則（案）の説明
- ③永楽荘桜自治会館使用規定（案）の説明

スケジュール

会計：自治会の資金案計画を立てる

契約：見積もり済のもので契約する

設計図を作成してもらう

その後、豊中市に建築確認を出す



第11回桜自治会館建設部会（2010年3月28日）メモ
意見等・トイレ男女を逆にしてほしい

⇒逆にする

・オムツ替えの台をつけてほしい

⇒森田建設と話はする（予算との関係）

・和室の入り口が狭い

⇒押入れを下げる

・玄関の扉は？

⇒なし

・看板の位置は？

⇒玄関の上（または集会所の吐き出し窓の南）

・玄関の屋根はどこまで来ているのか？

⇒柱があるので、ポーチまである

・門柱を入りに立ててインターホンを設置する

⇒インターホン玄関に設置すると点字ブロックが必要の為

緑化率20%必要の為 周りを緑（木も4本植える）にする

会館のペットネーミング（愛称）は、総会で募集する。

備品の寄附募集と完成までの保管場所の決定

（市職員会館などを市に交渉する）

⇒総会で案内する。その後具体的にお願いします



2017年9月・防災学習会



2017年11月・野畑地区自主防災訓練

思い出のアルバム

第12回桜自治会館建設部会（2010年4月25日）メモ
 豊中市の助成金交付の件：4月15日に交付決定
 5月8日に景観協定を踏まえ西村委員長が更新契約
 建設資金の資金繰り
 建設費 14,261,600円（8月末に必要）
 豊中市から10,000,000円（完成時に申請すればすぐもらえる）
 分担金と寄付金（4月25日現在）約230万円
 今後の分担金（全納）と寄付金を見込んでも約100万円不足

自治会広報
 永楽桜自治会
 平成30年4月15日発行
 第11号

今年も景観協定のつぎみが始まりました。委員の皆様方には引き続き、盛り上げの事をお願い申し上げます。今年も景観協定のつぎみが始まりました。委員の皆様方には引き続き、盛り上げの事をお願い申し上げます。

桜自治会が国交省から「まちづくり」で表彰

永楽桜自治会が「第13回住まいのまちなみコンクール」に応募し住まいのまちなみ賞を受賞しました。

桜自治会が国交省から「まちづくり」で表彰

永楽桜自治会が「第13回住まいのまちなみコンクール」に応募し住まいのまちなみ賞を受賞しました。

第13回桜自治会館建設部会（2010年5月23日）メモ
 本日の委員会にて回覧確認
 市役所からの契約書（整備助成金・土地契約書）
 教育委員会から文化財が出なかったのが開発許可
 森田建設との契約書
 会計
 5月12日に200万円振り込み済
 上棟時（6月12日）に219.8万円と
 完成時に1,000万円（豊中市補助金）支払う必要有り
 現在55.6万円あり今月の集金で約15万円程度の予定
 このまま行くと来月末には約150万円弱不足
 自治会費から50万円程度なら借用はできる
 したがって、約100万円程度不足する → 会員に報告要
 借り入れを前提としないで寄付を募る

自治会広報
 永楽桜自治会
 平成31年4月14日発行
 第11号

今年も景観協定のつぎみが始まりました。委員の皆様方には引き続き、盛り上げの事をお願い申し上げます。今年も景観協定のつぎみが始まりました。委員の皆様方には引き続き、盛り上げの事をお願い申し上げます。

竣工式 2010年8月29日（日）10時から
 14中ブラスバンドの出演

**桜自治会広報の第3号に
 掲載された桜自治会館
 オープニングセレモニー**

オープニングセレモニー

多くの内賓、多くの人達参加のオープニングセレモニーに勝利していただきました。[豊中市、田中副市長、中野市議員、村上野原建設助成金、森田建設社長、下原副社長、高木まちづくり推進部長、北澤まちづくり推進部長、本荘公園整備部長、山崎コミュニティ協議会代表、14中中学校大野教頭、豊中の学校中野校長、14中中学校ブラスバンド部]（敬称略、敬称不詳）

市長あいさつ

市長から、豊中市長、中野副市長、田中副市長、森田建設社長

**住まいのまちなみ賞受賞記念
 顕彰掲示板（平成31年3月設置）**

平成29年度（2017年度）、第13回「住まいのまちなみコンクール」で、本会が「まちづくり」で表彰されました。この栄誉を記念として、顕彰掲示板を設置しました。

顕彰掲示板の設置場所は、本会館の2階に設置し、市民の皆様に見ていただくことができます。

顕彰掲示板の設置場所は、本会館の2階に設置し、市民の皆様に見ていただくことができます。

思い出のアルバム



2017年11月・国土交通省視察風景と自治会説明会の様子

桜自治会地区まちなみ形成史

桜自治会の計画的なまちなみは、桜自治会地区景観協定の締結（H8/9/29）から始まりました。当時は6班まで各班から1名の環境委員により、景観協定の運用等地域の環境保全に務めました。

締結に当たり、市役所生活環境部都市デザイン課の山東課長から「緑豊かなこの地域にふさわしい景観づくりと地域独特のまちづくりを自分たちの意思で守っていただきたい。行政も住民の熱意を尊重して協力していきたい」とのコメントがありました。

しかし、協定締結当時はまだ事業者には制度の理解が充分でなく、開発業者が転売を繰り返し、協定を守ってもらえるのかひやひやした状況でした。

*桜自治会地区の宅地開発と自治会活動史

開発年度 (元号)	No	開発所在地 (班)	開発戸数	自治会の活動の歴史	コメント
1986 (S61)				永楽荘桜自治会発足	
1990 (H2)				豊中百景 (桜並木)	
1995 (H7)				自治会環境委員会発足	
1997 (H9)	①	8番25・26 (旧5班14班)	8	5月景観形成協定発効	
1998 (H10)	②	5番12～、8番3 (1班)	7	豊中市都市デザイン賞	
2015 (H27)		5番16 (1班)	2		
2000 (H12)	③	4丁目2番 (7)	12		木村氏所有地
2001 (H13)	④	9番18～ (9)	9		あゆみ学園跡(市有地)
2002 (H14)	⑤	4丁目4番 (9)	5		旧三枝邸
2002 (H14)	⑥	8番21, 23, 24 (5)	5		小林邸分譲
2005 (H17)	⑦-1	6番8～ (11)	8	2007年5月景観協定更新	木村邸第1期
2009 (H21)	⑦-2	6番30～ (10・11)	15	2010年8月自治会館竣工	木村邸第2期
2015 (H27)	⑦-3	6番3～ (12)	11		木村邸第3期
2013 (H25)	⑧	9番48～50 (8)	6		日本コムシス社宅跡
2014 (H26)	⑨	8番17 (5)	3		旧永田邸跡
2015 (H27)				10月地区計画条例施行	
2016 (H28)	⑩	9番29～ (13)	18	1月大阪府まちづくり表彰	市職員会館跡 (市有地)
2017 (H29)	⑪	8番27～ (14)	8		旧堀邸跡 (住友林業)
2018 (H30)	⑫	8番6～ (15)	13	7月住まいのまちなみ賞	和栗駐車場跡 (阪急阪神不動産)
		開発戸数 計	130		
2021 宅造中	⑬	7番7号 (4)	5		旧空邸跡
〃	⑭	7番14号 (4)	6		旧吉田邸跡
		開発戸数合計	141		

永楽荘桜自治会館「さくらんぼ」使用状況 (有料使用)

年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	令和2年度	合計
	2010年度	2011年度	2012年度	2013年度	2014年度	2015年度	2016年度	2017年度	2018年度	2019年度	2020年度	
使用件数	25	45	51	126	108	66	102	140	178	142	141	1,124

法的制限時代

2012年 永楽荘桜自治会の景観形成協定が協定期限の満期（2017年）

を控えていたこと。住戸数が165戸に増加していたことから、

「景観形成協定更新検討委員会」を立ち上げる。

2015年までに委員会延べ25回の開催、他に環境学習会を3回、

地元説明会を延べ4回実施、ニュースレター等の発行も4回行った。

2013年 8月の1回目の住民意向調査アンケートでは

法制化案・既存制度継続案とも賛成が半数に届かず。

行政と協働して住民への再説明を行う。

2014年 7月、2回目の住民意向調査アンケートを実施、

敷地面積等法的規制項目で8割超の合意

2015年 1月の自治会臨時総会において

(1) 地区計画及び景観計画（都市景観形成推進地区）の策定について

の豊中市への申し出、(2) 景観形成ガイドラインの策定を決定

9月、**地区計画、都市景観形成推進地区にかかる条例・計画の制定。**

10月施行 (1) 用途制限・敷地面積の最低限度・高さの最高限度について

は地区計画、(2) 屋根、外壁・塀の色彩については都市景観形成推進地区として

景観形成基準により法的制限をかけるとともに、(3) 緑化率や擁壁の規制、

建物のデザイン等については、地区の景観形成ガイドラインとして策定し、

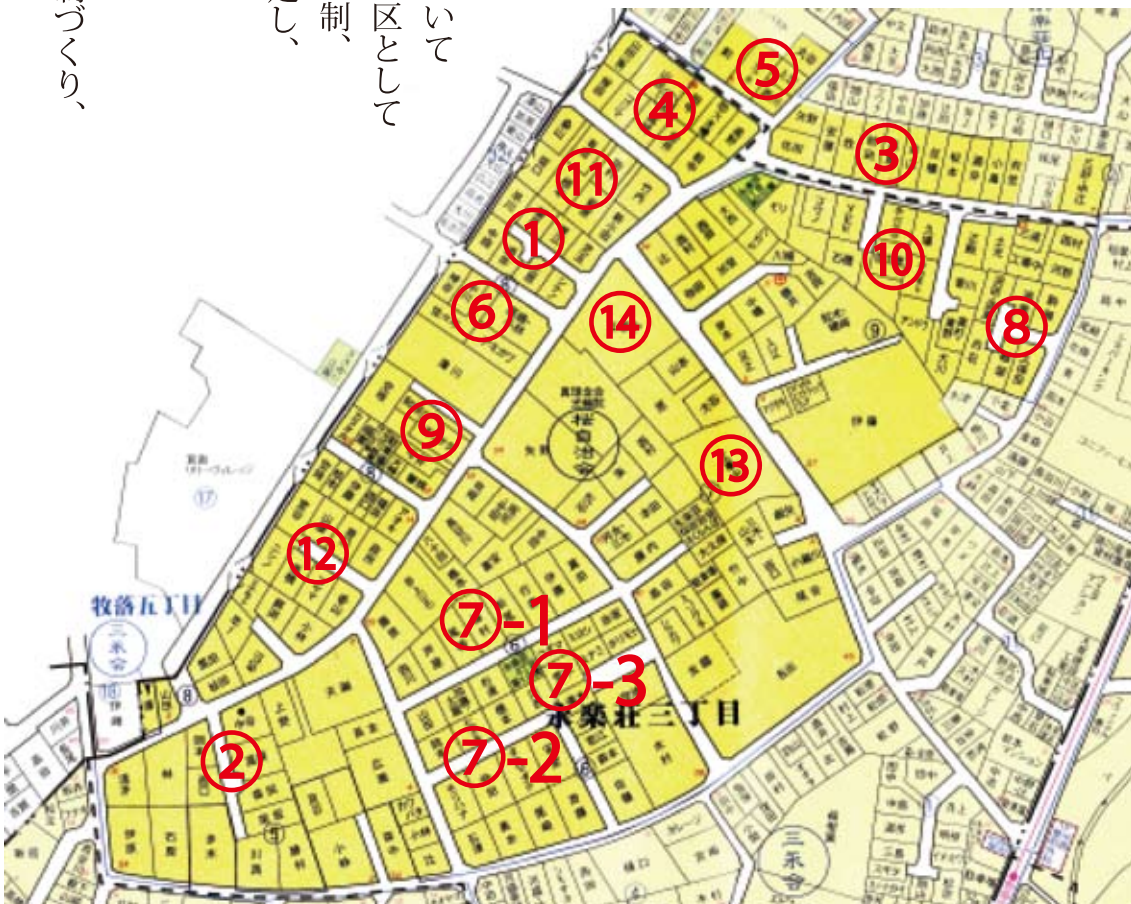
3つの制度を併用することで、地区の景観を守っていくこととした。

今後の活動方針

近年、大規模邸宅等の売却に伴う開発により、転入者の急増で、

会員の環境など景観形成への意識の希薄化や、開発事業者との協力体制づくり、

老朽桜並木の植え替え計画などの課題解決に向け対応を検討。



宅地開発
○番号参照→



土地の歴史及び 周辺環境

豊中市永楽荘地域は古代、古墳時代の石棺や7世紀の須恵器窯跡などの人跡はあるものの、近世まで千里川と西国街道に挟まれた松林の丘陵地帯であったと伝えられている。

明治以降、箕面有馬電気軌道（現阪急電鉄）の開通に伴い

大阪市内からの別荘地として開発され、戦後すぐには松林の中に

14軒程度の大区画別荘地住宅が点在し、地区内道路に

桜並木の整備が行われた。

写真は昭和十七年（1942）防空計画や重要企画の立案審議の資料とするため、

全市と近郊地域を含む1180平方キロメートルの撮影を大阪市が計画し、

民間会社の旭航空工業株式会社（本社 船橋市）に委託して作成した。



令和の桜自治会情報は
下記のホームページを
見て下さい。



←QRコード

豊中市永楽荘桜自治会ホームページアドレス

<http://eirakusou.sakura.ne.jp/>